

女子中高生夏の学校2016

～科学・技術・人との出会い～

平成28年8月6日(土)～8日(月)
於・国立女性教育会館

◆「女子中高生夏の学校」とは？

独立行政法人 国立女性教育会館主催（共催：日本学術会議「科学者委員会 男女共同参画分科会」、お茶の水女子大学、沖縄科学技術大学院大学）で、女子中高生が「科学技術に触れる」、科学技術の世界で生き生きと活躍する女性たちと「つながる」、科学技術に関心のある仲間や先輩とともに「将来を考える」ための機会として開催されたイベントです。

全国から女子中高生約115名が参加し、科学研究者・技術者、大学生・大学院生・高専生等との交流や実際に実験等に参加しながら、理系の世界を体感し、進路選択の視野を広げるなど、充実した3日間を過ごしました。

＜主なプログラム＞

第1日（8月6日） 第2日（8月7日）

- | | |
|-------------|---------|
| ・開校式 | ・実験・実習 |
| ・キャリア講演 | ・ポスター展示 |
| ・Cross Road | ・キャリア・ |
| ・天体観望会 | プランニング |
| など | など |

第3日（8月8日）

- ・全体のまとめ・意見交換
- ・表彰式・閉校式



ポスター展示会場の様子



（左）群馬高専の教員による演示実験と進路相談。女子中高生の方に多数訪問していただきました。

（右）群馬高専の女子学生が高専女子の実力をPRしました。

◆高専機構も参加しました！

国立高等専門学校機構は、協賛団体として、2012年度から参加し、5回目の参加となりました。2日目の「サイエンスアドベンチャーⅡ」にはブースを設置し、ポスター展示や演示実験を行い、理系進路の魅力を参加者に伝えました。

○東京高専による実験・実習

「食酢の酸濃度を求めようー濃度分析を体験してみようー」

東京高専の女子学生による「食酢の酸濃度を求めよう」、「化学の力で水をきれいにしよう」の2種類の実験が行われました。

○群馬高専によるポスター展示

「工学系って面白い!～15歳からの工学系女子への道～」

群馬高専の女子学生2名が所属する学科を例に高専教育についてのプレゼンテーションを通して、高専の実力をPRしました。また、教員による「ホテルの光の正体」の実演、女子中学生等への進路・キャリア相談等を実施しました。



2日目の実験・実習に、東京高専の女子学生3名が参加。女子中高生に丁寧に説明していました。女子中高生も実験に集中しています。

群馬高専の女子学生がプレゼンテーションを行っているところです。質問にも軽やかに答えていました。



群馬高専の教員による実演です。参加した女子中高生もホテルが光る正体を実験で確かめていました。